

交通事故状況			
種別	区分	12月	累計
		60年	59年
発生件数		51	497 477
死亡者		0	14 13
重傷者		10	54 57
軽傷者		53	538 520

発行 山口市役所  
 編集 企画部広報課  
 印刷 株丸二商行

'86  
 寅  
 年  
 スタ  
 タ  
 イ  
 ト



初もうで(1日)



市民会館大ホールで(6日)



獅子舞が福寿園を慰問(7日)



平川たこ上げ大会(5日)



市民会館小ホールで(4日)

# 山口市行政改革 大綱(8項目)がまとまる

山口市行政改革の大綱が、昨年十二月二十五日、次のように決まりました。この大綱は、昨年四月、「山口市行政改革推進本部」(本部長・堀泰夫山口市長)を設置し、「山口市行政改革懇談会」(松永祥甫会長)や市議会の意見をもとに策定したものです。

## 市行政改革について

山口市は、昭和四十八年のオイルショックを契機とする財政危機を乗り切るため、国に先駆け昭和五十一年度から昭和五十五年にかけて、本庁の事務部門を中心に、職員定数の百二十四名の削減、組織機構の統廃合による二部・一事務所・二局・六課の削減、部長・課長補佐

の職制の廃止、職務権限の見直し、電算機・ファクシミリを中心とする事務のOA化、施設管理の民間委託等、独自の行政改革を実施してきた。

しかしながら、山口市の財政基盤のぜい弱性、昭和五十年代の経済の低成長化、加えて行政需要に対応する公共投資の拡大、赤字経営の交通事業、水道事業の一元化等の対応のため、依然として非常に厳しい財政運営を余儀なくされており、財政



市行政改革懇談会の松永祥甫会長(右)から意見書を受ける堀市長(昨年11月)

また、山口市を取り巻く環境は、県都としての町づくりをはじめ、流通センターの開設、テクノポリスの推進、テレトピア指定に象徴される高度情報化社会、高齢化社会の到来等大きな変化が予想され、

今後、これらの新たな行政課題、行政需要への対応が必要となっている。

前回の行政改革以来十年を経過し、現行の諸制度の見直しを行い、新たな行政需要へ対応すると共に、簡素にして効率的な行政の確立に努める。

行政改革の推進に当たっては、三年を目途に、山口市行政改革懇談会の意見に配意し、市議会をはじめ市民及び関係方面の理解と協力を得ながら、推進の機関を設け全職員が一体となって取り組むものとする。

## 1 事務事業の見直し

事務事業については、行政関与の必要性、住民相互間の公平確保、行政効果等総合的な視点から検討を行い、これからの新しい時代に即応した事務事業の再編整備を図り、市民のコンセンサス(合意)を得ながら、実効あるバランスの取れた行政運営を行う。

(1) 条例規則等の整理  
条例規則等の見直し整理を行う。

(2) 負担金、補助金及び交付金等の適正化  
補助金は、本来公益上の必要があつて公金を支出されるものである以上、それぞれの

補助金が果たす役割や効果等を常に見極めなければならぬ。特に近時の厳しい財政事情の中での補助金の交付にあつては、補助金の形骸化、目的達成の度合、自主自立の可能性、長期既得権等の有無や市発展への波及効果などを総合判断する必要がある。そのため、一定の検討基準を定め、これを基準として個々に検討を行う。

(3) 使用料及び手数料等の改正  
使用料・手数料等の公共料金、その他受益者負担については、公益と負担の考えにたち、市民に対し負担の公平を期すため適宜見直しを行い適正な改正を行う。

## 2 組織機構の簡素合理化

組織機構については、昭和五十一年度より機構改革に取り組み、簡素合理化を実施してきた。しかしながら、その間、職員年齢構成のアンバランス、職員の登用及び職場管理上の問題等、人事管理上の問題が発生している。また、高齢化社会、高度情報化社会の到来による新たな行政需要への対応も必要である。

そこで今後、事務の機械化及び委託並びに少数精鋭主義を貫きながら、社会経済情勢の変化に適宜対応した合理的な組織機構を検討し、行政の活性化を図る。

(1) わかりやすい組織、能率的な組織、労働意欲向上につながる組織、総合的に機能する組織という観点に立つて、組

織機構の総合的な点検、見直しを実施する。  
(2) 組織機構の見直しに併せて、職制の見直しを行う。

## 3 民間委託、OA化等 事務改革の推進

業務の民間委託等については、既に施設の管理を中心にかんりの部分で実施してきた。今後、行政責任の確保、行政サービスの向上に配慮しながら引き続き検討を進める。

OA化等については、増大する行政事務に対応するため、現状の事務事業を分析し、省力効果や経費削減効果の大きいものから順次OA化を進め、その徹底を図る。特に、電子計算機を中心にデータベース化、ネットワーク化(LAN)等により、一元的・総合的な行政情報ネットワーク・システムの確立を目指す。事務改革を推進する。

(1) 民間委託等  
社会情勢の変化に伴い見直しを必要とする部門、民間で実施することが適当な業務等の検討を行い、行政の効率化を図る。

(2) OA化等事務改革  
①電算利用の高度化  
中型電算機を導入し自庁処理を拡充することにより、現在、委託により個別処理されている業務の一元化と即時処理を進め、情報の高度利用、住民サービスの向上に努めると共に事務の効率化を図る。

②OA機器の活用  
事務量の増加に対応し事務

## 「私たちのまち山口」

### 佐山の山固め神事

○テレビ局 TYSテレビ  
○放映日時 一月二十一日から二月四日までの毎週火曜日午前十一時三十五分から四十分まで(五分間)  
○放映内容 市の無形民俗文化財に指定されている、佐山須川地区の「山固めの神事」の様相を紹介します。

### 文化財防火デー

1月26日 仁壁神社で消防演習  
一月二十六日は、「文化財防火デー」です。山口の街は西の京都といわれる程、室町時代には華やかな文化が咲き誇り、現在も多くの文化財があります。

市消防本部では、文化財防火デーにちなみ、一月二十六日午前十時から消防署、消防団と地元町内会の協力を得て三の宮(仁壁神社)で消防演習を行います。皆様のご参観をお願いします。

## 人事異動

(二月四日付)

▽(解) 経済部商工観光課長事務取扱 山口観光案内所長 事務取扱 安部 昭一(経済部長(兼) 商工観光課長事務取扱(兼) 山口観光案内所長事務取扱)

▽経済部商工観光課長(兼) 山口観光案内所長 小林 洋一(経済部付)

処理の効率化を進めるため、OA機器の計画的導入及び活用を図り、事務改革を推進する。

### 4 給与の適正化

地方公務員の給与は、均衡の原則、職務給の原則、条例主義の原則を基本として決定されるもので、山口市の給与もこのように基本に立ち返り見直しを行わねばならない。とりわけ、昭和六十年七月、国から第二次個別指導団体として指定され、指導を受けることとなっており、住民の理解が得られるような適正化に努める。

- (1) 給料については、三か年で計画的に是正する。
- (2) 諸手当についても見直し検討を行う。
- (3) 退職手当については、段階的に是正する。

### 5 定員管理の適正化

(1) 定員管理の適正化  
行政需要の推移を見ながら、事務の効率化を図るなかで、全部局、派遣職員を含め職種部門別の定員配分を適正に行い、計画的、弾力的な定員管理に努める。

- (2) 人事管理等の適正化  
職員の能力の開発及び活用を図るために、人事管理等諸制度の改善改革を行い、真に少数精鋭主義が徹底されるよう努める。
- (3) 勤務時間  
住民サービスの向上を図る

ため、職員の勤務時間を午前八時三十分から午後五時まで(土曜日を除く。)に改め、また、この実施に伴い四週五休制を導入するよう検討する。

### 7 交通事業

市営自動車運送事業は、昭和三十年代後期から利用者の減少が始まり、道路状況、交通環境の変化により昭和五十年代には急激なバス離れが生じ、経営は極めて困難な状態である。

過去四回の経営審議会の答申を受けて、経営対策協議会での改善計画に基づき経営努力をしてきたにもかかわらず、毎年度赤字を生じ、今日極めて深刻な局面を迎えている。

### 8 水道事業

山口市の水道事業は、現在、北部上水道、川西上水道及び山口市秋穂町水道企業団の三事業で運営されており、経営の効率化、事務の簡素化を図るため、水道行政の一元化を検討する。

- また、内部管理体制の見直しを行い、本庁職員との間に大きな格差のある職員給与及び労働条件の計画的是正を図ると共に、事務管理の効率化、定員管理の適正化を図り、水道行政の健全化を推進する。
- (1) 具体的改善事項  
① 組織機構の簡素合理化  
山口市上水道と川西上水道

### 6 会館等公共施設の設置、管理運営の合理化

公共施設管理運営について

従って、専門機関を設置してその改革に取り組み。

- (1) 前回の経営審議会の答申の主旨を受けて、経営形態の変革をも含めた抜本的対策を検討する。
- (2) 併せて、当面の具体的経営改善事項を検討、実施する。

- ① 組織の簡素合理化  
組織・業務の一体化・効率化を図るために、業務量の削減に伴い、係の統廃合を検討する。
- ② 民間委託、OA化等の推進  
業務の見直しを行い、民間

は、現状の調査・点検を行い、施設の複合化、民間委託等、効率的運営を検討する。また、山口市公営施設管理公社の組織の充実強化を検討する。

委託、OA化等を推進する。

- ③ 勤務体制の適正化・効率化  
乗務ハンドルの時間・走行料の基準延長、日曜・祝日勤務の増設等、勤務体制の見直しを検討する。
- ④ 給与の適正化  
本庁の給与は正に準じて是正する。
- ⑤ 収入の確保  
乗客の確保に努め、各種増収対策を推進する。
- ⑥ サービスのあり方  
乗客の利便性の確保を図るための対策を推進する。

- 等の見直しを検討する。
- ⑤ 給与の適正化  
地方公営企業法第三十八条の趣旨のつとめ、職務の内容と責任及び能率を十分考慮し、国及び地方公共団体職員並びに民間団体職員の給与を考慮して是正する。
- (7) 給料  
・ 給料については、山口市一般職員を基準として是正する。  
・ 本庁が給与を是正した場合、これに準じて是正する。
- (イ) 諸手当  
・ 諸手当についても、本庁職員及び類似の団体並びに経営状況を考慮して是正する。

## 福祉手当制度が4月から変わります

今年の四月から、国民年金法等の改正により障害基礎年金が創設されることになりました。これに伴い、現行の福祉手当制度も改められ、特別障害者手当と障害児福祉手当に変わります。

- ◆ 特別障害者手当  
○ 対象者 障害の状態が重く(原則として重度障害が二つ以上)、常時特別の介護を必要とする満二十歳以上の在宅者
- 支給額(月額) 二万円
- 手続き 受給認定申請をしてください。
- ◆ 障害児福祉手当  
○ 対象者 現行の福祉手当が対象者 現在の福祉手当を受給している満二十歳以上の人で、障害基礎年金または障害の程度により特別障害手当を受給することができない在宅者
- 支給額(月額) 従前どおりの一万一千二百五十円

名称変更されたもので、満二十歳未満の在宅障害児  
○ 支給額(月額) 一万一千二百五十円

○ 手続き 現在、福祉手当の受給者で、昭和六十一年四月一日時点で満二十歳に満たない人は、自動的に移行しますので、手続きはいりません。

◆ 福祉手当(経過措置)  
○ 対象者 現在、福祉手当を受給している満二十歳以上の人で、障害基礎年金または障害の程度により特別障害手当を受給することができない在宅者

支払い月も変わります  
現在の年三回が、年四回(二月・五月・八月・十一月)に変わります。ただし、昭和六十一年度だけは、八月・十一月・二月。

■ 問い合わせ  
現在、福祉手当を受給している満二十歳以上の人には、後日連絡します。詳しくは、市保険年金課(電22-4111)へ



### 今月の納税納付

## 市県民税(4期) 国民健康保険料(8期)



### 募集コーナー

#### ワープロ入門講座

- 日時 2月1日・2日、午前9時～午後4時
- 場所 山口技能開発センター
- 定員 10人(学生は除く)
- 受講料 1,000円(教本代を含む)
- 申し込み 1月20日以降に、山口技能開発センター開発援助課(大字矢原字花の木1284-1 ☎22-1948)へ

#### 市民スキー大会

- 日時 2月11日(火)午前10時現地集合、午前11時競技開始
- 場所 広島県芸北町「芸北銀嶺スキー場」
- 種目 大回転競技
- 種別 一般男子(高校生以上)、一般女子(高校生以上)、中学生(男女別)、小学生(男女別)
- 参加資格 市内在住または在勤の人
- 参加料 500円
- 申し込み 2月5日までに、参加料を添えて市スキー連盟事務局(道場門前一丁目2-19杉本スポーツ内 ☎25-1234)へ

#### 夜間託児所 湯田ふたば園 入園児を募集

- 対象者 5か月児～6歳児
- 保育時間 午後4時30分～午前0時
- 休園日 日曜日と年末年始
- 保育料(月額) 乳児21,000円(ミルク持参)、幼児18,000円(3歳以上)
- 保証金 10,000円
- 申し込み 湯田温泉旅館協同組合(湯田温泉二丁目1-23 ☎22-2561)または湯田ふたば園(湯田温泉五丁目301-10 ☎25-7264)へ。臨時保育も相談に応じます。

#### 山口大学生に

#### 部屋をお貸しください

山口大学では、本年も多数の新入生を迎えるために、下宿・貸間をさがしています。部屋をお貸しくださる方は2月15日までに、山口大学学生部厚生課寮務係(大字吉田1677-1 ☎22-6111)へ、電話かかはがきでお知らせください。

主な条件は次のとおりです。

- ①家賃は3万円以下 ②権利金、敷金は共に各1か月分以内 ③男・女別棟であること ④家主(管理人)が同一地に常住していること

## 市民ロードレース大会



### 催し物とお知らせ

#### 「山口県潮汐表」をおわけします

山口測候所では、日本気象協会下関支部発行の『昭和61年山口県潮汐表』を希望者に実費で配布します。

代金は、「瀬戸内側、関門港付近」が一部320円、送料70円、「萩地方」が一部150円、送料60円です。

希望者は、山口測候所(〒753 周布町2-1 ☎22-5207)へ

#### 心身障害児の療育相談会

県の心身障害児総合療育システムの一環として、心身に障害を持つ乳幼児(疑いのある子を含む)とその保護者を対象に、療育相談会が開かれます。

○日時 2月28日(金)午後1時～3時

○場所 山口保健所(葵二丁目5-69)

○相談担当者 小児科・小児神経科・精神科の各医師、理学療法士、ことばの教室、保健所、児童相談所および市福祉事務所などの職員

○持参品 母子健康手帳

○申し込み 1月25日までに、市福祉課(☎22-4111)へ

#### 厚生年金保険・船員保険の被保険者に住宅資金を融資

厚生年金保険または船員保険の被保険者で、その期間が3年以上あり、現勤務先に原則として1年以上勤務している人を対象に、住宅の取得に必要な資金を融資します。

○貸付限度額 100万円～1,000万円

○貸付利率 年6.0%～7.25%

○返済期間 10年～35年

○問い合わせ(財)山口県勤労者福祉事業団(☎25-2414)へ

第24回市民ロードレース大会を次により開催します。(小雨決行)

○日時 2月11日(火)建国記念の日、受付は午前8時30分～9時(時間厳守)、午前10時30分から順次スタート

○場所 維新公園陸上競技場で開会式(午前9時30分～)

○種目 一般(5歳、10歳)、壮年男子30歳・40歳・50歳代(3歳)、中学生以上の女子(3歳)、中学生男子(5歳)、小学校4・5・6年生(2歳)

○コース 小学生は陸上競技場外周。他は国道9号バイパス折返し

○対象者 市内在住または在勤の人

○申し込み 2月1日の午前中までに、氏名、年齢、住所(電話番号も明記)、参加種目、勤務先または学校名を明記し、市教育委員会体育課(亀山町2-1 ☎22-4111)へ

※大会当日の申し込みはできません。

#### 不燃物の収集日 出張所地区

〈2月〉3日佐山、4日嘉川、5日鏡鏡司・陶、6日秋穂二島・名田島、7日大内、14日平川、17日小鯖、18日吉敷、21日仁保、25日宮野、28日大歳

#### あなたを守る110番

—早く、正しく、要領よく—

■110番は次の要領で—

○何があったか(けんか、交通事故、強盗)

○いつ、どこで(起きた時間、場所、近くの目標物)

○どんな事件が(けが人など事件・事故の様子)

○犯人は(人数、人相、特徴、逃走方向など)

○あなたの住所、氏名(電話番号、事件・事故との関係)

#### 県立図書館

#### 1月資料展示「鯨」展

○期間 1月30日まで

○展示資料 約50冊

○内容 山口県と鯨との関係は、昔から深いつながりがあります。今回は鯨と日本人のかかわりを、資料で紹介しています。

#### 販売士検定試験(1,3級)

○日時 2月19日(水)午前9時～

○場所 山口商工会議所「会議室」

○受験料 1級 5,500円、3級2,500円

○申込期限 1月29日まで

○申し込み 所定の申込書に受験料を添えて、山口商工会議所(中央四丁目5-16 ☎25-2300)へ

### 中小企業労働者 共済制度

#### 共済制度

■対象者 県内に住所または事業所を有する中小企業で働く従業員および小規模事業主で、年齢が満十五歳から七十歳までの健康な人

■共済型種(一か月の掛金)

I型(四百五十円)、II型(九百円)、III型(千五百円)、高

齢者型(四百五十円)

■対象年齢 十五歳から六十四歳まで(I型)Ⅱ型、六十

五歳から七十歳まで(高齢者

型)

■申し込み・問い合わせ

工観光課(亀山町2-1 ☎22

14111)へ



### 早間田交差点に 待望の地下道完成

このほど、市中心部の早間田交差点に、国道九号を横断する地下道が完成しました。これは、パークロードを横断する従来の地下道を延長する形で建設され、山口駅側には三か所の出入口が設けられています。

### 献血

〈1月21日・22日〉山口大学 10:00～17:00 〈24日〉キャタピラ三菱 8:15～9:30、日産プリンス 9:40～12:00  
 〈25日〉アルビ 10:00～15:30 〈28日〉食糧事務所 10:00～12:00、済生会病院 13:30～15:30